

# 2013 年度 活動計画

ナルク本部は今年度の活動方針として、「設立 20 周年を迎え原点を学び行動に！」をスローガンに掲げています。ナルクは会員相互扶助の「時間預託制度」を柱に、継続性のある無償ボランティア活動を展開してきましたが、設立当初の理念が形骸化し、これらの意義が風化しつつあるという心配をしています。対策として「ナルクがもっと大きくなり、活動時間が増え、ナルクのような団体が全国に多く生まれ育つこと。そのためにはナルク設立の原点を学び行動に移しましょう」というものです。

また、介護保険においても「入院から在宅へ」「医療から介護へ」という考えが出てきており、私どものボランティア活動が益々重要視されてきます。

これらを受けて「天の川クラブ」では、ボランティア活動を受け身ではなく自らが働きかける体制、会員個々、自らもナルク入会当時の原点に立ち戻り、思いを新たにボランティア活動を推進したく思います。誰もがナルクの会員でよかったと思えるように次のような目標を立てました。

## 1. 会員増加のための取り組み

(1) 2015 年 3 月会員数 1000 名を目標に会員増加推進委員会を継続します。

(2) 会員がいきいきと活動することが第一です。活動が生きがいにつながることを願い、互助精神の啓発に取り組みます。

## 2. 地区会のさらなる充実を進めます。

地区会の行事は、会員双方（提供会員・利用会員）のニーズを収集する場です。会員同士の交流を密にすることで利用者の声が出やすくなります。そのことが本来の会員相互扶助活動の増加につながるものとして取り組みます。

## 3. ナルク「天の川クラブ」20周年記念誌発行の取り組み

本年度 8 月までに各活動区分の担当者が記事を作成、編纂委員会で纏め記念誌を作成し、次年度の総会日に配布を計画しています。

## 4. 東日本大震災の募金活動並びに現地へボランティア派遣

被災地への支援は継続して行います。今年度も仮設住宅でのパラソル喫茶活動の支援に 9 月 25 日から 27 日の 3 日間 4 名派遣します。

## 5. 2014 年 5 月、宮城県仙台市で実施予定のナルク『20 周年総会ならびに記念行事』に向けての準備をします。

## 6. 公共団体・地域社会との連携を深め、協調を図ることを目的にシニア介護サポーター養成研修等積極的に推進します。

## 2. 時間預託活動

担当 近藤秀子

家事介助の支援はナルク活動の大きな柱の一つです。しかし会員相互の継続的な家事支援がほとんどない地区もあります。

会員も少しずつ高齢化が進み、利用する立場になりつつありますが、会員が元気

で利用の必要がないのか、利用しにくい要因があるのか、見極めが検討課題です。

#### (1) 会員相互扶助活動

家事介助支援は、家事全般の利用要望に応えられるよう講習会等によりレベルアップに努めます。

庭木の手入れは、提供会員の高齢化に配慮した活動内容になりますが、近隣地区と連携の取りやすい組織づくりを目指します。

ハウスヘルパーは、提供会員の掘り起こしと、各会員の専門スキルを把握して利用依頼に反映させます。

送迎は、外出・移動の困難な会員の支援ですが利用者の生活の質を高めるような送迎を目指します。

パソコン指導は、利用者のニーズに合わせて幅広く指導、助言をします。電話やメールによる指導にも引き続き取り組みます。

#### (2) 福祉施設支援

サンセール香里園、エイジフリー・ライフ星が丘、いずれの施設も大きな変更なく実施予定です。提供活動を地域貢献の場ととらえています。

### 3. 奉仕活動

担当 東平守弘

奉仕活動は今年度も積極的に取り組んでいきます。会員が活動する場を提供するために新しい活動も視野に入れていきます。

#### (1) 福祉施設支援活動

今年度も、各地区内の施設からの行事支援要請などに、地区会員、文化部・同好会などの協力も得て、前向きに取り組む地域社会へ貢献していきます。従来から支援している施設には継続して活動していきます

#### (2) 子育て支援活動

村野サプリで新規運営する親子支援施設「ファミリーポート」には新たに支援をしていく予定です。

「子供安全見守り隊」は、自主的に活動している会員を把握すると共に、会員に活動の促進をしていきます。

#### (3) 環境美化活動

活動者の固定化と減少の問題解消に注力していきます。

#### (4) その他ナルク外部活動

地域社会に貢献するため、新規の活動「青色防犯パトロール活動」を推進していきます。地域の防犯活動として期待されています。他団体（社会福祉協議会・枚方市民活動支援センターなど）のイベントには従来通り参加し連携を深めていきます。

### 4. 事業活動

担当 和田亮吉

枚方市から受託しています 3 事業は、ひらかた市民を対象とした地域貢献の重要な事業です。

#### (1) 在宅生活援助受託事業

市民対象の活動ですが、高齢化が進む中、依頼は増えてくると思われます。会員の高齢化もあり提供者不足に対し、コーディネートを円滑に図るため、今後も高齢社会室とは綿密な連携を取りながら、会員のアンケートを活用し運営していきます。

#### (2) 生きがい創造学園受託事業

今年度は、通常講座 17 (460 名)、短期講座 2 (45 名) の全講座 505 名を定員とし運営します。

会場のリニューアルに伴い、料理教室は短期講座に移行します。「歴史の誘い」「コーラス」「健康と暮らしのガイド」は、定員を 25 名から 30 名に増員します。

#### (3) 生涯学習情報プラザ受託事業

ミニ体験講座は、ハガキ作成講座の定期実施により大人の利用者増を推進し、子供対象の「おもしろパソコン教室」は年 3 回、デジカメ体験も年 4 回実施するなど利用者の要望に沿った運営を推進します。

### 5. 文化・スポーツ活動

担当 梅田壽雄

今年度も引続きクラブ・同好会の創設を奨励します。

ナルク活動への足がかりとして趣味を同じくし、共にスポーツで汗しながら又お互い自己研鑽に励まれ、会員同志の絆を強めていただき、そこから一步前進して本来のボランティア活動への参画につながるよう期待しています。

今年も、会員同志の活動に止まらず広く地域や施設への積極的な活動を進めていただきたく思います。

活動状況は「ふれあいルームだより」の継続発行及び「会報」により広く皆様にお知らせいたします。

### 6. 会員活動促進

担当 山田 徹

会員活動促進は、会員相互の親睦を図り顔の見える組織を作るため、全会員が気軽に参加できる場と環境を整え、又各分野の活動のレベルアップと活性化を目的として積極的な活動を実施します。

#### (1) 地区会

今年度は、地区会の充実と活性化の定着を図るため、各地区 2 名以上の運営委員の選出、地区世話人と代表・副代表との定期的懇談会の開催、会員の活動機会と活動場所の提供、アンケート調査票の積極的活用、地区世話人・提供者・コーディネーターの新人開拓等の活動を行います。

#### (2) 会員研修会

ボランティアとして会員の知識と技能の向上は欠かせないものであり、今年度も積極的に研修を行います。

本部研修（リーダー養成講座、市民後見人フォロー研修等）をはじめ、コーディネーターフォローアップ研修、車椅子介助操作、提供者の講習会、枚方市の出前講座利用等を計画しています。

(3) イベント

今年度も会員相互の情報交換と親睦を図るため例年通り、さくらまつり、定時総会、NPO フェスタ、『秋のつどい』、親睦旅行等を予定しています。

積極的な参加を期待しています。会員同志の親睦が深まり、且つナルク「天の川クラブ」の活力を高めるイベントを計画していきます。

(4) 活動区分別交流会

各活動分野での交流会は、各リーダーの積極的な計画を基に、情報交換を通じて会員の活動の活性化のため、尚一層前向きに取り組めます。

(5) 誕生月会

昨年7月で中断していました誕生月会を新しい形で再開致します。

今年度は4月より新企画として、誕生月の会員の皆様に「誕生月カード」を届けてお祝い致します。

**事務局活動**

**担当 和田亮吉**

前年度同様に会員管理システム N-one（エヌワン）を活用し、事務所業務の充実を図っていきます。

来所者への適切な対応として、運営委員・顧問による日直（終日勤務）を奉仕活動として本年度も継続します。

広報・渉外活動については、各福祉施設・企業・行政等にナルク活動を積極的にPRしていきます。